



Certificate of Appreciation

お礼状

株式会社クラダシ様

この度は国連 WFP へご寄付をいただき、誠にありがとうございます。

お預かりいたしましたご寄付は、国連 WFP のウクライナ緊急支援に大切に活用させていただきます。

国連 WFP は、今後も様々な活動を通じて飢餓と貧困に苦しむ人びとの生命と自立を支えて参ります。

貴社のご支援に対し、ここに深く感謝の意を表します。

2023 年 7 月 31 日

特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画 WFP 協会

会長 安藤 宏基



特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会 活動報告レポート



KURADASHI の会員の皆様へ

この度は KURADASHI を通して、国連WFPのウクライナ緊急支援に対してご支援を下さり、誠にありがとうございます。

【今回いただいたご寄付】
143,316円 (2023年7月31日)

国連WFPのウクライナ緊急支援

国連WFPは、ウクライナ政府からの要請を受け、2022年3月よりウクライナ国内、また近隣諸国へ紛争から避難している人びとへ緊急の食料支援を続けています。6月中は148万人以上の人々に対して食料もしくは食料購入のための現金を現地に届けました。

2023年6月のカホフカ・ダム破壊を受け、洪水で避難・被災した人々に、パンや豆の缶詰など、すぐに食べられる食料9万2,000食を配給しました。

また、国連WFPは国の学校給食プログラムの枠組みの下、国内避難民の家庭を中心にキエフ地域の58校で毎日の学校給食を支援しており、約12,000人の小学生に給食を提供しています。



© WFP/Yana Kononova

2023年6月10日、ウクライナのケルソンで、食料配給を受けるために家の外の中庭に集まる住民たち。

国連WFPとは

国連WFPは、飢餓をゼロにすることを使命に活動する国連唯一の食料支援機関です。120以上の国と地域に拠点を持ち、自然災害や紛争の被災者、妊婦や授乳中の母親、栄養不良の子ども、遺児、病人、老人など最も貧しい暮らしを余儀なくされている人を対象に、約1億6,000万人（2022年）に食料を提供しています。

国連WFP協会は、国連WFPの公式支援窓口で、募金活動、企業・団体との協力関係の推進、および広報活動を行い、日本における支援の輪を広げています。

皆さまへのメッセージ

平素より国連WFPの活動に温かいご協力を賜り、誠にありがとうございます。現在ウクライナは世界最大級の地雷原と化しており、農村部の4世帯に1世帯近くが、戦争のために農作業を減らしたり止めたりしたと推定されています。戦争が長引く中、国連WFPの支援の80%以上は、今もなお前線の近くで暮らす人々に向けられています。今後もウクライナの人々に食料を届けるよう、活動を続けていきます。引き続きご支援を賜れますよう、よろしくお願いいたします。

最新
情報



<https://ja.wfp.org/>



メールマガジン（月2回配信）
HPトップページ末尾のパナーよりご登録ください



www.facebook.com/wfp.jp



www.twitter.com/wfp.jp